

フリースクール・ばいでいあの社会体験学習 2017年12月01日(金)
埼玉県立近代美術館常設展 & MOMAS コレクション

埼玉県立近代美術館は、埼玉県さいたま市浦和区常盤にある美術館で、北浦和駅からほど近い北浦和公園内にあります。埼玉県での美術活動は昔から「鎌倉文士に浦和画家」と称されるほど有名で、瑛九や寺内万次郎の作品など埼玉県ゆかりの様々な作品が展示されています。(ウィキペディアにも記述あり)

---美術館は開かれた公の場でありながら、同時に時代や場所を超えた「個」と「個」の出会いによって成り立っている---とも言います。※この機会に、ゆっくりと埼玉ゆかりの芸術を楽しんでください。

■日時:2017年12月01日(金)JR京浜東北線北浦和駅改札口に集合:午後1時00分頃
解散・北浦和駅 15:00~15:30頃予定

■場所:埼玉近代美術館:JR京浜東北線北浦和駅西口より徒歩3分(北浦和公園内)
〒330-0061 埼玉県さいたま市浦和区常盤9-30-1

■入場料:常設展は無料。

※「MOMAS コレクション」拝観料:一般200円、大高生100円、小中学生無料

■持ち物:筆記用具(メモ用のノート、鉛筆)(ボールペンは不可)、ハンカチ、常備薬(必要な人)、飲み物(各自)、学生手帳等

※近代美術館の企画展だけでなく様々な展示物があります。基本的に手で触れてはいけません。

※今回のメインテーマは「座れる椅子」の体感と「MOMA コレクション」の拝観

公園内の自然散策、銀杏等の落葉観察、池・噴水・彫刻等巡り、広場での身体活動など。

※これは「お勉強」ではなく、楽しみながら感覚を養い、視野を広げる活動の一環です。

○MOMAS ポスター・デザイン展:3階廊下等

○ベストデザインの椅子グランプリ発表:1階エントランス

○MOMAS コレクション第3期:一階展示室

※企画展:「開館35周年記念ディエゴ・リベラの時代」(2階講堂)には入りません。



◆セレクション:ピサロとか岸田劉生とか

◆描かれたこどもの世界

◆明治・大正の日本画-江森天寿を中心に

◆近代浦和・文化の景色:美術館が建つ浦和の地に文化的な土壌がはぐくまれた時代の空気を、旧制浦和高等学校、埼玉県女子師範学校などの学生たちの様子を伝える資料から探り、浦和画家の作品とともに紹介します。

※イチョウの葉など去り行く秋の彩りを背景に、さいたまの文化風土をさいたま近代美術館に保管されている様々な絵画を通して楽しみたい。体感を通して感じ、学ぶものが得られれば最高です。